

放課後等ディサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 5月 1日

事業所名: 多機能型事業所 にじいろ

保護者数(児):12名 回答数:7名

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|------------------|--|----|---------------|-----|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 7 | | | | 感染予防をしながらのスペース確保や利用者の状態確認が常にできるように、視界の良い透明な仕切りを使用し、できる限りご利用していただけるように工夫を継続します。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 7 | | | | 職員の配置基準は満たしています。引き続き、訪問看護ステーションとの連携を図りながら、職員教育もおこない、質の向上をおこなっていきます。 |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 7 | | | | 継続して行うとともに、福祉用具の利用などの環境的な配慮もおこなっていきます。 今年度は、ディルームを広く網羅できる天井走行式リフトを導入し、安全で快適な移乗を行うことができています。 |
| 適切な 支援の 提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画*1が作成されているか | 7 | | | | モニタリングの実施とともに、事業所内において支援会議を実施し、計画を作成しています。その際は、発達支援・家族支援・地域支援の三方面から支援を考え、具体的な支援が行えるように計画を立てています。 |
| | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 6 | 1 | | | 季節に合わせた活動プログラムを工夫しています。ご家族には連絡帳での写真や文章でお伝えするとともに、ブログにも掲載しています。 |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | 6 | 1 | | コロナ禍の中、なかなか交流が持てていませんが、現状でのできる交流を考えていきたいと思っております。 |
| | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 7 | | | | 送迎時やモニタリング時、に説明を行っています。 |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 7 | | | | 送迎時やモニタリング時に伝えていきます。 |

| | | | | | | | |
|----------|----|--|---|---|---|--|---|
| 保護者への説明等 | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 7 | | | | 送迎時やモニタリング時に行っています。事業者内で解決できない場合は関係機関と連携し支援しています。 |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 2 | 3 | 2 | | コロナ禍の中実施できていませんが、現状で出来ることを考えていきたいと思っています。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | 2 | | | 家族からの相談時、また訪問看護からの情報があったときに迅速に対応しています。事業者内等で解決できない時は、関係機関と連携し対応しています。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 7 | | | | 個人個人の伝達方法を家族に聞き取ったり、利用する中でサインをキャッチして関わっています。 |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 7 | | | | ブログにて日々の活動などを情報発信しています。ガイドラインの自己評価をホームページに掲載しています。 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 7 | | | | 肖像権の同意書を取り、注意して行っています。 |
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 5 | 2 | | | 各マニュアルに沿って、事象発生時は対応しています。 |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | 3 | | | 年1回以上、災害を想定しマザーホーム全体で避難訓練を実施しています。 |
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 7 | | | | 療育指導員を中心に、ご自宅だけでは体験できないような沢山の経験や、楽しく過ごせるように努力しています。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 7 | | | <ul style="list-style-type: none"> ●入浴サービス必要時にお願いできるといいです ●毎週入浴で綺麗にさせていただきありがとうございます | 必要時にサービスが提供できるよう、人員配置や感染予防の方法を検討していきます。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。